

【様式4】

令和8年度 北海道放課後児童支援員認定資格研修

実務経験証明書

年 月 日

法人等の名称	
所在地	
代表者役職・氏名	代表者印
電話番号	

(上記代表者は、所属クラブの責任者を含む。)

【いずれの実務経験に該当するか□にチェック(レ)をお願いします。】

下記のみは児童福祉事業に従事した者であることを証明します(受講資格第3号) ※1

下記の者は、放課後児童健全育成事業に類似する事業に従事した者であることを証明します。(受講資格第9号) ※2

⇒市町村に提出し、用紙一番下の欄に署名捺印をもらってください。

下記の者は、放課後児童健全育成事業に従事した者であることを証明します。(受講資格10号)

⇒市町村に提出し、用紙一番下の欄に署名捺印をもらってください。

フリガナ					生年月日	
氏名					昭和・平成	年 月 日
施設の名称	職種	業務内容	従事期間		期間計	累計勤務時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで		年 ヶ月	時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで		年 ヶ月	時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで		年 ヶ月	時間

※1 児童福祉事業とは、放課後児童健全育成事業をはじめとして、地域子育て支援拠点事業、家庭的保育事業、一時預かり事業、小規模保育事業、事業所内保育事業、その他児童福祉法に根拠のある事業及び保育所、幼保連携型認定こども園、児童厚生施設(児童館・児童遊園)、乳児院、児童養護施設、児童家庭支援センター等の児童福祉法第7条に記載されているもの
受講資格3号は児童福祉事業での実務経験が2年以上と2000時間以上の勤務時間が必要です。

※2 放課後児童健全育成事業の類似事業とは、放課後子供教室、民間学童保育(市町村等から運営委託や運営補助金を受けていないもの)、その他
受講資格9号は放課後児童健全育成事業の類似事業での実務経験が2年以上と2000時間以上の勤務時間が必要です。

上記の者(基準第10号第3項第3号に該当する者を除く)は、
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第3項

第9号 第10号 に該当することを認定する。

年 月 日

市町村長

印

【様式4】

令和8年度 北海道放課後児童支援員認定資格研修

記入例

原本を提出してください

実務経験証明書

年 月 日

法人等の名称		証明書の発行年月日を記
所在地		
代表者役職・氏名		代表者印
電話番号		代表者印を忘れずに捺

(上記代表者は、所属クラブの責任者を含む。)

【いずれの実務経験に該当するか□にチェック(レ)をお願いします。】

□下記のもの(児童福祉事業)に従事した者であることを証明します(受講資格第3号) ※1

□下記の者は、放課後児童健全育成事業に類似(第9号) ※2 市町村等から運営補助金を受けている学童保育 ⇒市町村に提出し、用紙一番下の欄に署名捺

□下記の者は、放課後児童健全育成事業に従事した者であることを証明します。(受講資格10号) ⇒市町村に提出し、用紙一番下の欄に署名捺印をもらってください。

フリガナ	生年月日				
氏名	昭和・平成	年	月	日	
施設の名称	職種	業務内容	従事期間	期間計	累計勤務時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで	年 ヶ月	時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで	年 ヶ月	時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで	年 ヶ月	時間

従事期間は日にちまで記入
右上の証明書発行日より先の日付は無

※1 児童福祉事業とは、放課後児童健全育成事業をはじめとして、地域子育て支援拠点事業、家庭的保育事業、一時預かり事業、小規模保育事業、事業所内保育事業、その他児童福祉法に根拠のある事業及び保育所、幼保連携型認定こども園、児童厚生施設(児童館・児童遊園)、乳児院、児童養護施設、児童家庭支援センター等の児童福祉法第7条に記載されているもの
受講資格3号は児童福祉事業での実務経験が2年以上と2000時間以上の勤務時間が必要です。

※2 放課後児童健全育成事業の類似事業とは、放課後子供教室、民間学童保育(市町村等から運営委託や運営補助金を受けていないもの)、その他
受講資格9号は放課後児童健全育成事業の類似事業での実務経験が2年以上と2000時間以上の勤務時間が必要です。

上記の者(基準第10号第3項第3号に該当する者を除く)は、
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準第10条第3項
□第9号 □第10号 に該当することを認定する。

年 月 日

市町村長

印